

**第71回鹿児島県高等学校新人ハンドボール競技大会  
(全国選抜九州地区大会予選) 要項【変更版】**

- 1 主 催 鹿児島県高等学校体育連盟 鹿児島県教育委員会
- 2 後 援 公益財団法人鹿児島県体育協会 霧島市教育委員会  
鹿児島県ハンドボール協会 鹿児島市教育委員会
- 3 主 管 鹿児島県高等学校体育連盟ハンドボール競技専門部
- 4 期 日 令和2年12月26日(土)～28日(月)
- 5 会 場 国分体育館・溝辺体育館(26日)  
国分体育館・溝辺体育館(27日)  
西原商会アリーナ(鹿児島アリーナ)(28日)
- 6 競 技 規 定 本年度公益財団法人日本ハンドボール協会競技規則による。
- 7 競 技 方 法 トーナメント戦で実施する。(3位決定戦を行う。)

8 引率・監督

- (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。  
また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届けること。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。  
ただし、(2)について全国高等学校体育連盟各競技専門部における別途規定が定められている場合は、その規定に従うことを原則とする。

【参考】

引率が認められる職員	教頭 教諭 助教諭 養護教諭 養護助教諭 講師(常勤) 実習助手(以下の条件を全て満たし、校長が承認した者)
条 件	1 正規職員であること 2 当該部活動の指導を常時行っていること 3 教員免許状の普通免許状を有していること又は免許法認定講習等で生徒指導に関する単位を1単位以上取得し、かつ6年以上の勤務経験があること

9 参 加 資 格

- (1) 本年度県高体連加盟校在籍学生で1・2年生に限る。但し、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 本年度公益財団法人日本ハンドボール協会登録チームであること。
- (3) 年齢は平成14年(2002年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回

までとし、同一学年での出場は1回限りとする。

- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。(合同チーム参加届を提出)
- (6) 部員不足によりチーム編成が困難な学校は、下記により同じく部員不足の複数校による合同チームでの大会参加を認める。
  - ア 部員数が7人未満の場合とする。あくまでも部活動の活性化に伴う措置であり、チーム編成が勝利至上主義で行われることのないよう十分留意すること。
  - イ チーム編成においては、計画的に合同練習を実施できる近隣の学校同士を原則とする。なお、編成後は各校の顧問同士の連携を密にし、事故への対処等、危機管理態勢を整えておくこと。
  - ウ 参加を認める範囲については、準々決勝までとする。準々決勝で勝った場合は対戦相手が準決勝へ進むこととする。
  - エ 合同チームで参加する場合は、当該校長の了承のもと、県高体連事務局及び県高体連ハンドボール専門委員長にあらかじめ連絡をすること。(専門部で事前に審議をする) また、参加申込の際には別紙の合同チーム参加届を参加申込書と同時に提出すること。
- (7) 離島における特別支援学校高等部支援教室(以下「支援教室」という。)とその設置高等学校(以下「設置校」という。)は、特例として下記により合同チームでの大会参加を認める。
  - ア 加盟校ではない特別支援学校の支援教室の場合は、大会開催基準要項における参加資格の特例、大会参加資格の別途に定める規定ならびに本連盟細則第13条に従い大会参加を認める。
  - イ 参加を認める範囲については、準々決勝までとする。準々決勝で勝った場合は対戦相手が準決勝へ進むこととする。
- (8) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、県高体連会長の認可があればこの限りではない。(大会出場申請書を提出)
- (9) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (10) 1校につき男・女各1チーム、役員4名(監督1名・役員3名)、選手16名以内とする。
- (11) その他の事項については、全国大会に準ずる。
- (12) 参加資格の特例による学校(生徒)の参加については、鹿児島県高等学校新人体育大会開催基準要項の「参加資格の特例」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」のとおりとする。

## 10 参加申込

参加申込に際しては、「個人情報保護及び肖像権に関わる取扱いについて」を承諾した上で、申し込むものとする。

- (1) 申込締切日 令和2年12月2日(水)16:30までに必着
- (2) 申込方法 当該校長の責任において、所定の参加申込書により2部(1部は写しでも可。)作成し、封筒に競技名を朱書きして申し込む。  
※ 尚、プログラム作成のため、上記申込みとは別に下記アドレスへ申込書エクセルデータを送付すること。

[higashi-yusaku@edu.pref.kagoshima.jp](mailto:higashi-yusaku@edu.pref.kagoshima.jp)

問合せ先：鹿児島中央高校 東 雄作 (TEL：099-226-1574)

(3) 申 込 先 〒891-0141 鹿児島市谷山中央八丁目4-1

県立鹿児島南高等学校内 県高体連事務局宛 (TEL : 099-268-8391)

(4) 参加申込書提出後に出場を辞退しなければならなくなった場合は、速やかに専門委員長に連絡をし、大会出場辞退届を県高体連事務局に提出する。

(5) 『選手変更届』・『チームトレーナー参加届』については12月17日(木)16時30分までに所定の変更用紙で手続き(FAX可)を行うこと。ただし、FAXで送信した場合、原本を代表者会議に持参すること。なお、各様式は、県高体連ホームページの新人戦申込書ファイルの別シートにあるので、ダウンロードして使用すること。

※選手変更については、ケガ等でやむを得ず変更をする場合のみで、背番号の変更は認めない。

※各チームトレーナーについては、大会本部が指定する場所に待機する場合は、『チームトレーナー参加届』を提出すること。ただし、コート内には入れないので注意すること。

※提出先 〒894-0846 鹿児島市加治屋町10-1 FAX 099-223-2409

県立鹿児島中央高校 東 雄作 行

## 11 大会参加負担金

(1) 参加申込生徒1人当たり500円とし、参加申込書に記載された選手数(マネージャー等は除く。)を乗じた額とする。

なお、大会直前に選手の追加があった場合は、選手数に加える。

(2) 大会参加申込後に体調不良等により大会に参加しなかった選手がいても、参加申込書に記載された選手数分の金額を徴収する。

(3) 大会負担金は、後日、高体連事務局から各学校に請求する。

## 12 表 彰 第3位まで表彰する。

## 13 抽 選 会

令和2年12月4日(金)午前10時より鹿児島南高校会議室において抽選会を行う。各学校の監督の出席を認める。組合せ結果は県高体連ホームページに掲載する。

## 14 そ の 他

(1) 男女上位2チームは九州選抜大会(宮崎県)2月4日(木)~2月7日(日)の出場権を得る。

(2) 参加者は、登録証、健康保険証を持参すること。